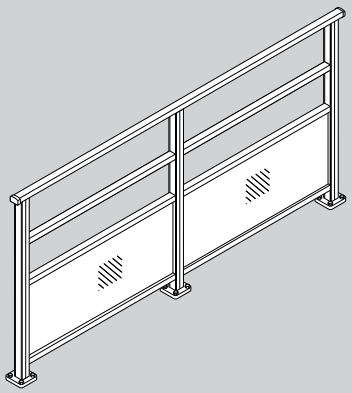


Panasonic®

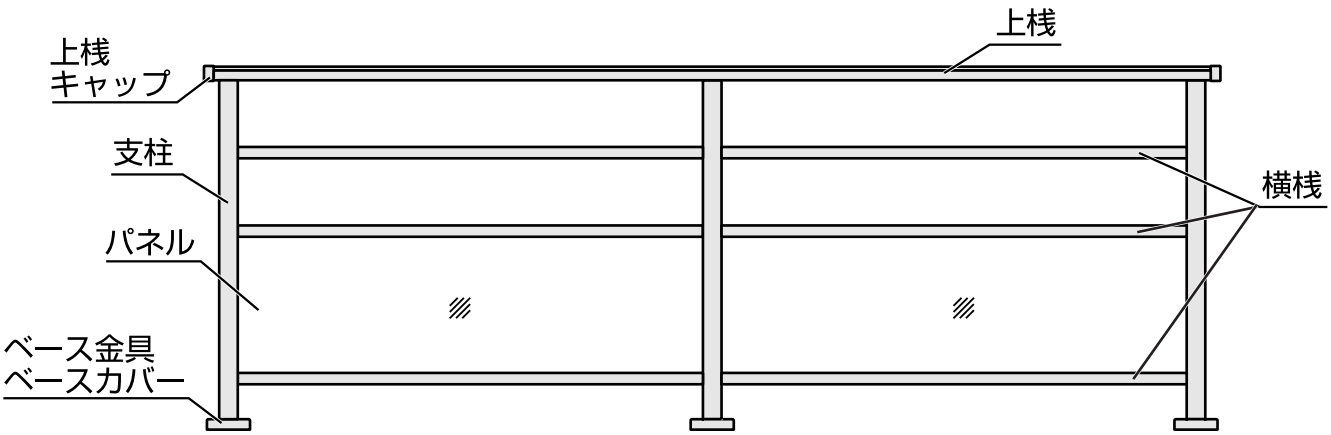
取扱説明書
ロフト用 開口柵

品番 XCWL31MA XCWL32MA XCWL33MA XCWL34MA

このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に**「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
- お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■各部のなまえ



安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠**警告**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠**注意**	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

禁止

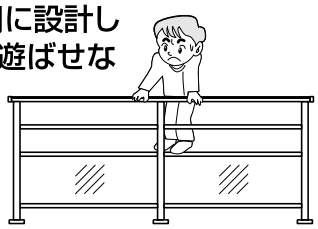
商品の分解、改造、仕様変更は絶対にしないでください。
- ケガや転落事故の原因となります。

禁止

故意に上桟をゆすったり、ねじ部をゆるめたりしないでください。
- 固定部がゆるみ、各部が脱落ケガや転落事故の原因となります。

必ず守る

本製品は、ロフト（物置）用に設計しています。ロフトで子供を遊ばせないでください。
- ケガや転落事故の原因となります。



桟の上に登ったり、ぶらさがったりしないでください。
- ケガや転落事故の原因となります。

必ず守る

桟、柵のガタツキ、ゆるみなどがないか確認してください。
- 開口柵の破損による、ケガや事故の原因となります。
- 著しいガタツキがある場合は、ご使用を中止し、販売元にご相談ください。

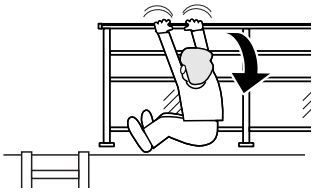
⚠ 注意

禁止

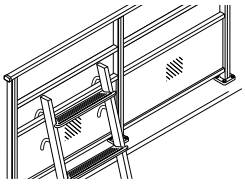
パネル部に衝撃をあたえたり、物をぶつけたりしないでください。
- パネルの破損によるケガや事故の原因となります。

■ 使用上のご注意

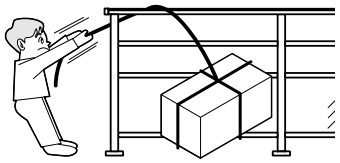
- 柵に故意に力を加えたり、ぶらさがったりしないでください。
  ※破損による転落事故の原因となります。



- ロフトはしごを本製品にひっかけて使用しないでください。
  ※破損による転落事故の原因となります。



- 荷物の上げ下げのための道具に使わないでください。
  ※破損による転落事故の原因となります。

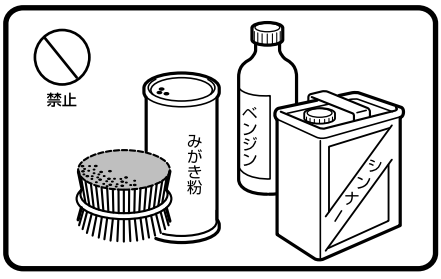


■ お手入れの仕方

- お手入れの際は、固くしぼった布で水ぶきしてください。
- 汚れは、中性洗剤を薄めた液に浸した布でふき、そのあと布で水ぶきしてください。最後に乾いた布で、水分を残さないようにふき取ってください。

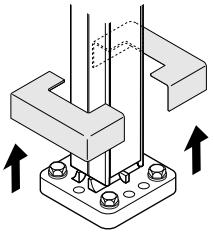
※シンナー、ベンジン、アルコールなどを使うと表面が変色したり、変形しますので使用しないでください。

※たわし類、研磨剤入り洗剤、みがき粉は表面を傷つけますので使用しないでください。

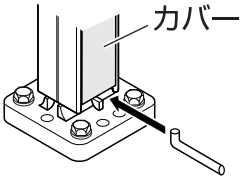


- 柵の支柱のガタツキが大きい場合、以下の要領で固定ねじを締め直してください。

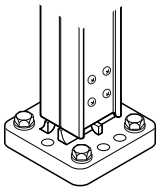
①ベースカバーを上に持ち上げてはずす。



②ひっかかりのある金物をカバー下より差し込みカバーをはずす。（ねじは、支柱の片面のみ固定しています。）



③固定ねじ（4本）をドライバーで強く締め直す。



④ねじを固定し、ガタツキが無いことを確認して①～③の逆の要領で、もとの状態にもどす。

■仕様

部　品	材　質	部　品	材　質
上桟・支柱・横桟	アルミ（塗装品）	ベース金具	アルミダイキャスト
パネル	ポリカーボネート	上桟キャップ･ベースカバー	ポリプロピレン

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証書

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体2年間

■補修用性能部品の保有期間　2年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後○年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番
③お引き渡し日
④異常の状況　（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。　パナソニック　検索　http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト　ハイ・パーツショップ　検索　http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ　一般のお客様用

ナビダイヤル 0570-081-802

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 (転)

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト**　http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**

ナビダイヤル 0570-081-365

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365日/9:00～20:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 (転)　　名古屋 052-551-7900 (転)
東　京 03-5392-7190 (転)　　福　岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト**　http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【受付時間】365日/9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187

●FAX ……フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「660＃」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　内装システムビジネスユニット
〒571－8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012
K1201-1